

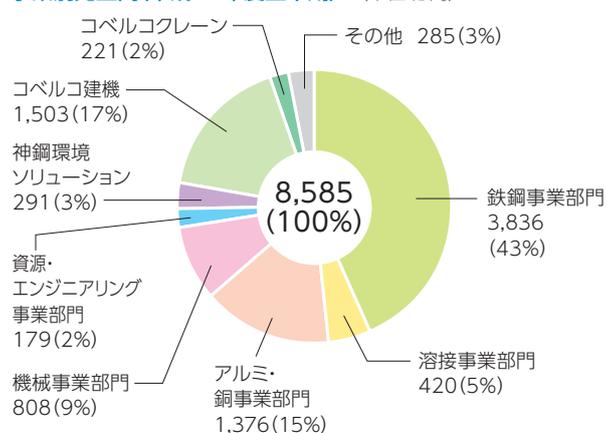
■当上半期の概況

当上半期のわが国経済は、震災からの復興に伴う需要の増加などを背景に、緩やかながら回復基調をたどりましたが、エコカー補助金の終了などもあり、徐々に回復のペースは鈍化しました。海外では、欧州における金融不安、中国での景気拡大鈍化、米国での景気回復のペースの減速傾向が継続しました。

このような経済環境のもと、当社グループにおいては、鋼材やアルミ圧延品の販売数量は、国内自動車向けの需要が堅調に推移したものの、鋼材海外市況の低迷や円高の影響により輸出環境が悪化したことなどから、前年同期を下回りました。油圧ショベルの販売台数は、震災からの復興に伴い国内需要が増加し、東南アジアにおいても需要は堅調に推移したものの、主力市場である中国では大きく減少し、前年同期を下回りました。

この結果、当上半期の売上高は、前年同期に比べ1,015億円減収の8,585億円となり、営業利益は、前年同期に比べ464億円減益の55億円、経常損益は、前年同期に比べ495億円減益の110億円の損失となりました。また、上半期の純損益は、これらの影響に加え、投資有価証券評価損を特別損失として計上したことなどから、前年同期に比べ555億円減益の381億円の損失となりました。

事業別売上高(平成24年度上半期) (単位:億円)



(注) 上記円グラフの各事業の売上高の合計から、各事業間の内部売上高等の消去額338億円を差し引いた金額が、連結売上高の合計額8,585億円となります。なお、各事業別の比率は、各事業の売上高の合計をもとに算出しております。



鉄鋼事業部門

3,836 億円

(前年同期比 △8.7%)



- 鋼材販売数量：造船向け需要低迷、海外市況低迷、円高影響により前年同期比減
- 鋼材販売価格：海外市況低迷、主原料価格下落に伴う価格改定により前年同期比下落
- 鑄鍛鋼品売上高：造船向け需要低迷、価格下落により前年同期比減
- チタン製品売上高：海外需要減少により前年同期比減
- 経常損益：前年同期比275億円減の240億円の損失



一体型クランクシャフト(鑄鍛鋼)



溶接事業部門

420 億円

(前年同期比 △0.4%)



- 溶接材料販売数量：東南アジア、米国での需要が堅調に推移も、国内の造船向け需要の減少や中国での景気拡大鈍化の影響により前年同期並
- 溶接システム売上高：前年同期比若干増
- 経常利益：前年同期比10億円減の10億円



各種溶接材料



アルミ・銅事業部門

1,376 億円

(前年同期比 △11.4%)



- アルミ圧延品販売数量：自動車向け需要は堅調も、液晶・半導体製造装置関連の需要低迷継続により前年同期比減
- アルミ鑄造品売上高：液晶・半導体製造装置関連の需要低迷継続により前年同期比減
- 銅圧延品販売数量：板条は半導体向け需要低迷、銅管も海外需要低迷により前年同期比減
- 経常利益：前年同期比56億円減の13億円



アルミボトル缶



機械事業部門

808 億円
(前年同期比 +0.9%)



- 受注高：円高を背景に海外メーカーとの競争激化など受注環境悪化により前年同期比12.4%減の602億円
- 当期末受注残高：1,472億円
- 経常利益：円高の影響により前年同期比11億円減益の44億円



高効率・小型
バイナリー発電システム
「マイクロバイナリー」



資源・エンジニアリング 事業部門

179 億円
(前年同期比 △40.8%)



- 受注高：中東向け還元鉄プラント関連の案件を受注した前年同期と比べると47.3%減の109億円
- 当期末受注残高：635億円
- 経常損益：前年同期比14億円減の8億円の損失



MIDREX®プラント(ロシア)



神鋼環境ソリューション

291 億円
(前年同期比 △2.2%)



- 受注高：廃棄物処理関連事業で大型案件を受注も、水処理関連事業での需要減により、前年同期比5.7%減の489億円
- 当期末受注残高：624億円
- 経常利益：一部案件の採算悪化により前年同期比11億円減の3億円



播磨製作所



コベルコ建機

1,503 億円
(前年同期比 △16.5%)



- 油圧ショベル販売台数：前年同期比減
〔国内〕震災復興需要により国内需要増
〔海外〕東南アジア需要堅調推移も、中国大きく減
- 経常利益：前年同期比129億円減の56億円



20t級
ハイブリッド油圧ショベル
[SK200H]



コベルコクレーン

221 億円
(前年同期比 △3.6%)



- 販売台数：前年同期比増
〔国内〕震災復興需要増
〔海外〕北米、東南アジアを中心に海外需要が回復基調に転換
- 売上高：販売機種構成変化影響により減
- 経常損益：販売機種構成変化影響により前年同期比10億円減の8億円の損失



ラフテレーンクレーン
[PANTHER-X250]



その他

285 億円
(前年同期比 △8.2%)



- 神鋼不動産：
〔分譲事業〕引渡戸数が減
〔賃貸事業〕堅調に推移
- コベルコ科研：
〔試験研究事業〕エレクトロニクス業界向け需要減
- その他の事業全体の経常利益：前年同期比4億円減の21億円



ジークレフ加古川石守

(注) 枠内の数字は売上高を記載しています。